

青山地区地域ミーティング
(通算第96回)

開催日	平成28年1月26日(火)
開催時間	午後7時～午後8時30分
会場	鼓阪北小学校
参加者	33名



地域課題	市の回答
1. 買い物難民、エコープ跡地問題について	1. 市から学研都市センターへ店舗の誘致を引き続き要望していく。事業者探し・マッチング等、皆様と一緒に知恵を出し合ってこの地域に住み続けられる環境をつくっていきたい。また、移動スーパーが、買い物難民の救世主となっているので、情報提供する。なお、買い物難民の担当部署は、商工労政課も当然含むが、福祉部門も関係し交通問題も絡めて総合的に考えたい。
2. 閉園予定である鼓阪北幼稚園の園舎に係る今後の利用に関し、園舎の問題とAコープ跡地の問題を一体的に利用できるように考えて欲しいことについて	2. 本市では、市立幼稚園・保育園を再編し「こども園」化を進めており、鼓阪北幼稚園は、平成30年4月に若草保育園と再編・統合し、「こども園」に移行する予定である。行政もしっかり行うが、行政だけで決めるよりも、一緒に考えるというスタイルで行えたらと考え、連合会長や地域の方々に意見集約して、地元ニーズを提案していただきキャッチボールできたらと思う。
3. 現在、青山地区でも空家が増えており、この空家を外国人宿泊施設として利用できないかについて	3. 空家利用には法的規制があります。民泊については今年秋予定の国の方針も見ながら検討していくべきだと思っている。民泊利用の際にはメリット・デメリットがあり、それを踏まえた上で、地域で民泊を受け入れるかどうか、地域での合意形成が必要だと思う。
4. 空家バンクの情報と空家か	4. 空家バンクの情報は、今年度は東部地方、ならま

ら出てきた問題の対応課について

5. 国のホームページで空家を公営住宅化していく話があることについて

ちの町家地域に限定して取り組んでおり、それ以外は、不動産業者が情報を持っているので民間で対応してもらいたい。空家問題は、防犯や環境上の問題等行政にまたがる問題があり、まず住宅課が総合窓口となり、そこから、関連部署と連携しながら対応していく。

5. 国でも公営住宅に一般の空家を利用しようとする動きが出ている。奈良市も国の動向を見ながら考えたい。